

協会ニュース

令和 7 年 5 月 30 日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL <http://qmac.jp/>

令和 7 年度「経営と TQM」講演会

- ◆ 開催日時 : 令和 7 年 5 月 19 日 (月) 13:10 ~ 16:50
- ◆ 場 所 : リーガロイヤルホテル広島 及び WEB 配信
- ◆ 参 加 者 : 55 企業・団体 220 名 (『経営と TQM』講演会)

中国地区品質経営協会の主要行事である令和 7 年度「経営と TQM」講演会が開催されました。

第一部講演では、早稲田大学創造理工学部 経営システム工学科 教授 永田 靖 氏から、「改善活動を見直す」と題して、TQM 活動を効果的に進捗するためには、改善活動が適切に実施されなければならないが、企業を取り巻く現在の環境を考慮すると、新たなキーワードとして「変化の激しい時代」「ビッグデータ」「AI」「働き方改革」「品質不正」「サステナビリティ」「改善活動の形骸化」「人材不足」などが浮かび上がってくる。変えてはいけない視点、新しく考慮しなければいけない視点を取り上げて、改善活動について「伝説的な事例」を交えてお話いただきました。

第二部講演では、株式会社 日立製作所 取締役会長 代表執行役 東原 敏昭 氏から、「日立の経営改革と今後の価値創造」と題して、2000 年代後半に「沈む巨艦」と揶揄された日立グループにおいて、部門ごとに閉ざされサイロ化された組織を壊し、いわゆる「大企業病」の根絶とグローバルナンバー 1 への飛躍を目指した経営改革について、著書「日立の壁」において紹介されているエピソードを中心に、日立が日本を代表するグローバル企業に変革を遂げるまでの経営改革の裏側と、日本人の強みを活かしてグローバルに社会課題解決を推進するための将来の人財・リーダーシップのあり方についてもお話いただきました。

いずれの講演も経営者は、覚悟を決め、理想を掲げ、追及し続けることが重要であることが伝わり、参加いただいた方々からは、自社の現状や今後を考える上で、非常に重要、かつ有用なヒントや気づきが得られた等、高い評価の感想が寄せられました。

講演会終了後、評議員会が開催され、令和 6 年度事業報告及び令和 7 年度事業計画、新任・退任役員の承認等が審議され、原案どおり承認可決されました。

引き続き行われたトップ交流会では、産学官のトップの方々多数が出席され、盛会となりました。



早稲田大学 創造理工学部
経営システム工学科 教授
永田 靖 氏

株式会社日立製作所
取締役会長 代表執行役
東原 敏昭 氏

評議員会の様子